

## 県立ふじのくに国際高等学校 学校概要についてのQ&A

(R7.05.24 現在)

NO	項目	質問	回答
1	カリキュラム	「フレックスハイスクール」とはどのような学校ですか？	多様なライフスタイルに合わせて、学習時間帯（Ⅰ部・Ⅱ部・Ⅲ部）を選ぶことができます。自分のペースや計画に沿って学習しながら、私生活の時間も充実させることができます。
2	カリキュラム	時間割はどのようになりますか？	多様な科目から自分自身の興味・関心に応じた科目を選択できます。なお、進路希望やⅠ部・Ⅱ部・Ⅲ部に合わせた履修モデルが用意されています。HP等で公表済みです。（現在公表されている履修モデルは令和7年度現在のものであり、令和8年度のものの変更されることがあります。）
3	カリキュラム	好きな科目・得意な科目だけを選択して勉強することができますか？	数学Ⅰや英語コミュニケーションⅠ、体育など、国が定めている必履修科目とよばれる科目があります。これは得意・不得意に関わらず全員が学ばなければならない科目です。必履修科目以外の科目は開設科目の中から自分で選ぶことができます。
4	カリキュラム	卒業するためにはどのような条件を満たす必要がありますか？	必履修科目を含めて、卒業に必要な74単位を3年もしくは4年をかけて修得するなどの条件があります。
5	カリキュラム	入学前に自分の時間割を知ることができますか？	できません。合格後のオリエンテーション等での説明を受けて、各生徒が履修科目を登録することになります。参考になる履修モデルについては公表済みです。
6	カリキュラム	苦手な科目があります。基礎から教えてもらえる授業がありますか？	数学と英語について、「高校数学入門」と「高校英語入門」という中学校の学び直しや基礎的な学習を行う授業を用意しています。
7	カリキュラム	授業の評価はどのように行われますか？	日々の授業をもとに、観点別評価を行います。一般的な定期テストは実施しません。詳細は、入学後に各授業担当から説明があります。
8	進路・IB	主な進路先にはどのようなものがありますか？	大学・短大、専門学校、就職など、多様な進路希望に対応します。また、積極的に大学の総合型選抜や推薦入試に挑戦することを推奨していきます。国際バカロレア（IB）導入後は、海外や国内のIB入試を利用できる大学が進路先に加わることになります。
9	進路・IB	国際バカロレア（IB）を学ぶことのメリットは何ですか？	DP（ディプロマ・プログラム）資格を取得すると、試験の得点に応じて国内外の様々な大学の受験資格が得られます。また、幅広い知識の探究スキル、課題発見・解決能力、コミュニケーション能力等を身に付けることができるため、大学の総合型選抜や推薦入試等にも積極的にチャレンジできます。
10	進路・IB	ふじのくに国際高校での国際バカロレア（IB）の具体的な履修方法を教えてください	IBを希望する生徒向けに、入学前から説明会や模擬授業を実施し、入学後に面談等を経て、受講意志がある生徒はIBモデルの授業を履修します。IBモデルの授業や三者面談等を通して、DPの受講判断を生徒が行います（必要に応じて選抜試験を実施する場合があります。）。受講を希望する生徒は入学年次の1月からDPの履修を開始します。
11	学校生活	授業はどのように行うのですか。	クラスメイトと対話を重ねることを大切に考えているため、 <u>ペア活動</u> や <u>グループ活動</u> を多く取り入れています。
12	学校生活	「総合的な探究の時間」はどのようなことを学ぶのですか。	本校では、「マイプロジェクト探究」を行っています。これは、生徒が自らの興味・関心や得意分野、課題をテーマに、実社会の中で多様なひと・もの・ことと関わりながらプロジェクトに取り組む探究学習です。
13	学校生活	制服や頭髪・服装についての決まりはありますか？	私服で登校することができます。制服はありません。頭髪等については、周囲に迷惑をかけない範囲であれば、細かい規則は設けていません。

NO	項目	質問	回答
14	学校生活	部活動はありますか？	部活動はありません。ふじのくに国際高校は一人ひとりの学習スタイルやニーズを尊重することを理念に掲げています。学校の特色上、画一的に部に所属してもらうような一般的な部活動のシステムは設けていません。校外で生徒が主体的に取り組む活動については、大会への参加を支援できる場合があります。入学後に相談してください。
15	学校生活	学校行事はどのようなものがありますか？	生徒が活躍する場として、文化祭・体育祭を開催します。その他の行事の開催については、生徒のプロジェクトチームを中心に検討していきます。修学旅行は実施しません。
16	学校生活	校則はありますか？	学校生活を送りやすくするために校則はあります。制服がない、アルバイトが可能など、一般的な学校よりも校則はシンプルです。細かなルールについては、随時、生徒とともに検討していきます。
17	学校生活	車、バイク、原付での通学は可能ですか？	通学は徒歩、自転車、または公共交通機関を利用することを原則とします。原動機付自転車等による通学は、条件を設けたうえで許可をします。詳細については、お問い合わせください。
18	入試	入学者選抜(高校入試)は他の高校と同じですか？	他の県立高校(単位制の定時制課程)と同じです。一般選抜のなかで、学校裁量枠を設けます。学校裁量枠では「国際教育プログラムへの適性」「探究活動」及び「意欲」の枠を設定します。なお、特別選抜(長期欠席生徒選抜)は実施しません。
19	入試	どのような人なら入学できますか？	「学ぶ意欲」を持ち合わせ、他者と積極的にコミュニケーションを図ろうとする気持ちを備えている人を求めています。学校内外の活動を大切に学業との両立を頑張ろうとする人、自ら学んで探究しながら地域に貢献しようとする人、IB等の履修を通じて世界に羽ばたこうとする人など、多様な人を応援します。7月に公表される学校裁量枠も参考にしてください。
20	入試	どのくらいの偏差値(学力)で入学できますか？	県立高校の入学者選抜では、偏差値などの基準は示していません。また、ふじのくに国際高校では、国際バカロレア教育などの履修を希望する学力の高い層から、基礎的なことの学び直しをしたい層まで、学力においては多様でも、学ぶ意欲の高い生徒を求めています。
21	入試	中学校における出欠席の数は選抜に影響を与えますか？	学校裁量枠の「意欲」では、中学校における出欠席の数は不問としています。また、共通枠においては、出欠席の数のみをもって可否に影響が出ることはありません。
22	その他	入学後に、困ったときや悩みを相談できる場所がありますか？	スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャルワーカーが生徒や保護者の悩みや困りごとの相談に応じます。また、相談担当教員を中心に全教員が皆さんの相談に応じます。
23	その他	入学時に必要な経費を教えてください。	一般的な県立の全日制の高校と比較すると、2分の1以下程度になります。詳しく知りたい場合は、学校説明会等で御相談ください。
24	その他	BYOD(1人1台端末)について教えてください。	静岡県教育委員会では、全県立高校生に端末を購入してもらうことを原則としています。本校では、Chromebookを購入してもらいます(6万円~7万円程度)。詳しく知りたい場合は、学校説明会等で御相談ください。
25	その他	食堂や売店はありますか？	食堂はありません。飲み物や軽食(パン等)を購入できる自動販売機が設置されています。